

第45回三重県屋外広告物審議会議事概要

1 会議の名称

第45回三重県屋外広告物審議会

2 日時

平成31年2月12日（火） 午後2時00分から午後3時15分

3 場所

JA三重健保会館3階大研修室（津市羽所町525-1）

4 出席委員

12名（14名中）

5 会議の公開・非公開

公開

6 傍聴者

0名

7 議事の概要

【報告事項】

配布資料に沿って事務局から説明を行いました。

（1）第44回屋外広告物審議会議案の手続き状況

●委員からの主な意見等

- ・特になし

（2）屋外広告物の安全対策の充実にかかる周知活動

●委員からの主な意見等

- ・行政は安全性に関する周知活動に力を入れており、だいぶ浸透してきたと思われる。
- ・まち歩き（屋外広告物の周知活動）をする際は、地元のまちづくりをやられている方と一緒にやっていったほうが良い。
- ・周知活動をする際に、一般県民に対しては、もっと身近なテーマでアプローチしたほうが良い。

（3）屋外広告物事務の権限移譲

●委員からの主な意見等

- ・権限移譲を受けた自治体による報告会を行い、その場に権限移譲を考えている自治体をよび、情報交換を行うとよい。
- ・それぞれの市町が行うべき事務と、県が広域的に行う事務とがあると思われる。そのため、それぞれの役割を明確にしたうえで、権限移譲を進めていく必要がある。

(4) プロジェクションマッピングに関する動向

●委員からの主な意見等

- ・プロジェクションマッピングは、今後、まちの活性化に活用することができるとされる。一方、企業が営利目的に、派手なプロジェクションマッピングを行う恐れもあるため、規制緩和にあたっては、慎重に動向を見る必要がある。
- ・プロジェクションマッピングは簡単に設置できるようになってきているが、それとともに、クオリティに関する問題も出てくるとされる。